

お知らせ

「更年期障害に対する加味逍遙散の有効性および安全性の探索的検討」製造販売後臨床試験の参加者募集を開始いたしました。

「更年期障害に対する加味逍遙散の有効性 および安全性の探索的検討」 製造販売後臨床試験参加者募集

更年期障害とは、閉経前後に起こる不定愁訴の総称です。症状は、のぼせ、冷汗、冷え性、心悸亢進など主として血管運動神経障害や精神神経症状など、非常に多彩であり、その程度にも個人差があります。更年期の女性の心身の不調に関するデータは大規模なものはありませんが、いくつかの更年期の女性の健康に関するデータにおいて、更年期の女性のうち50～80%に何らかの不快症状を訴えて、そのうち25～30%が治療を必要とする更年期障害を発生するというデータがあります。更年期に不定愁訴は多くの女性にみられていても受診し、治療を受けている女性は少なく、がまんしながら過ごしている女性が多いといえます。この試験の目的は、主に、精神神経症状、睡眠障害および血管運動神経症状等を伴う更年期障害に対する漢方薬（加味逍遙散）の効果を科学的に確かめることです。

参加募集条件（以下のすべてを満たす方）

- ① 更年期症状を有する方（更年期障害の診断はこちらでおこないます）
- ② 年齢40歳以上60歳以下
- ③ 興奮・イライラ等の精神神経症状を強く有する方
- ④ 不眠、ほてりなどの症状を強く有する方
- ⑤ 著しく胃腸が虚弱でない
- ⑥ 漢方薬（市販薬を含む）、ホルモン剤および精神安定作用のある薬を服用していない方
- ⑦ 最近3か月以内に他の臨床試験に参加してない、参加予定がない
- ⑧ 妊婦、授乳中および妊娠の可能性のある方
- ⑨ 近畿大学東洋医学研究所に通院できる方
- ⑩ 4か月間試験に参加できる方

試験実施要項（「研究のスケジュール」を参照ください）

1. 研究開始前に近畿大学東洋医学研究所附属診療所にて診察を受けていただきます。必ず前もって診察の予約を下記連絡先にておこなってください。

近畿大学東洋医学研究所附属診療所
電話 代表：072-366-0221

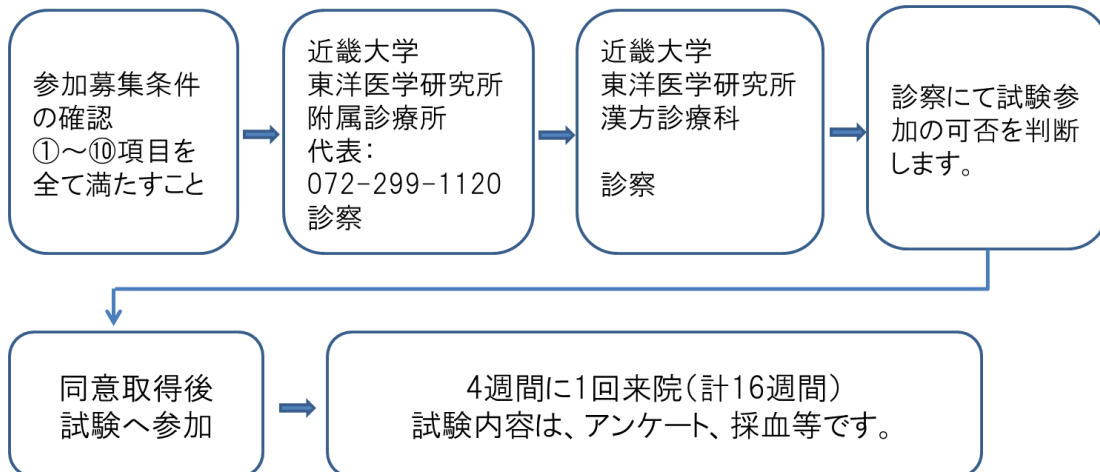
受付時間
月・水・金曜 8:30～15:00
第2・4木曜 8:30～15:00

2. 本試験の参加募集条件を満たす方には、改めて近畿大学東洋医学研究所漢方診療科に受診していただく必要があります。その場で受診日の予約を行います。尚、診察の結果によってはご参加いただけない場合もあります。

3. 近畿大学東洋医学研究所漢方診療科にて診察をし、問診、調査および説明同意取得を行います。

4. ご協力いただいた方には、大学規程の負担軽減費を後日お支払いいたします。

「研究スケジュール」



●事務局・連絡先

〒589-8511

大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学東洋医学研究所

E-mail toyoigaku@med.kindai.ac.jp